



第33回例会

平成20年3月5日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1.開会点鐘
- 2.RCソング「奉仕の理想」
- 3.四つのテスト
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.幹事報告
- 6.斎藤浩GSEリーダーあいさつ
- 7.都ガバナー補佐スピーチ
- 8.各委員会報告
- 9.閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 3月19日(水) 会員スピーチ職業奉仕委員会
- 3月22日(土)~23日(日)会長エレクト
研修セミナー(八幡屋)
- 3月26日(水) 城山公園植樹 14:00~
- 3月26日(水) 創立記念夜間例会 18:00
- 4月20日(日) 県北第一区親善ゴルフコンペ

会長挨拶

武藤 正隆会長

こんにちは。いよいよ3月となり、あれほど冷たい風が吹いていた季節が、やっと暖かくなってまいりました。俳句をご紹介したいと思います。

春なれや 名もなき山の 薄霞 [芭蕉]
芭蕉の「野ざらし紀行」の「奈良に出る道ほど」として伊賀から奈良へ出る途中で詠まれた句。「春なれや」は「もう春なのだなあ」の意味です。この句は古歌「ひさかたの 天の香具山この夕べ 霞たなびく 春立つらしも」の、名のある天の香具山を意識して逆に、「名もなき山」と詠んで、早春の大和国原の薄霞をおいた山々のやさしさを詠んでいると解説されています。名もなき山の薄霞なら我々も日常的に春なれやを、体験していて、どこか共感を覚えます。



金子與志郎様 斎藤 高紀様 斎藤 武二様 山村 忠広様

さて、本日は、博多義雄君のガバナーノミニ選考で大変お世話になりました、都ガバナー補佐をお迎えしての例会です。改めて全会員が心を込めて歓迎の意を拍手をもって表したいと思います。



次に斎藤浩先生がいよいよGSEリーダーとしてアメリカに出発されます。我がクラブから御饞別とアメリカで使用するバナーとバッチを贈呈いたします。大変ご苦勞様ですが、無事に任務を遂げられますことを心より願っております。

本日のお客様

- 県北第一区 ガバナー補佐 都 通彦様
- 県北第一区 幹事 斎藤 武二様 山村 忠広様
- 福島西RC 金子與志郎様
- 福島中央RC 斎藤 高紀様

GSEリーダー スピーチ 斎藤浩チームリーダー



GSE派遣について

GSE (Group Study Exchange) (研究グループ交換) は地区が主になって行う国際奉仕部門の一分野です。1965年創始以来、12,000チーム(約70,000人)

で、日本から約390チーム(約2,500人)が海外を訪問しました。2006~07年度、日本から訪問したチーム総数は、17チーム(約100人)です。D2530では、今年度で第16次の派遣となっております。チームはロータリアンのリーダーと40歳未満の職業人4~6名で構成されています。今年度は、アリゾナ州のD5500との交流で、既に4名のGSEメンバーを当地区で受け入れております。交換事業ですから、来月は、こちらから先方のアリゾナに出かける訳です。アリゾナについては、百聞は一見にしかずといえます。1ヶ月後に無事帰国した暁には、面白い話の一つや二つはご披露できるものと考えております。

ガバナー補佐スピーチ 都 通彦ガバナー補佐



本日は四つのテストについてお話をいたします。[四つのテスト]はシカゴRCの会員ハーバートJ. テーラーが、1932年の恐慌のとき、破産寸前の会社の立て直しを引き受け、会社の運営方針を固めるために短い倫理訓として、聖書の中から考えました。全員がこの四つのテストを遵守し業績回復に打ち込んだところ、会社は5年で負債を完済しました。1943年、RI理事会は、職業奉仕プログラムに組み込みましたが、今日では、四大奉仕部門の何れにおいても重要な要素とされています。1954年、彼がRI会長に就任したとき、この版權をRIに委譲しました。特に事業生活、職業生活の面で活用することがふさわしいとされています。

1) Is it the truth? 真実かどうか

商取引において、商品の品質、納期、契約条件に「嘘偽りがいないか」という意味で、事実を問うものです。

2) Is it Fair to all concerned? みんなに公平か

concernedは「取引先」の意味で「全ての取引先に対して公正かどうか」を問うものです。

3) Will it goodwill and better friendship? 好意と友情を深めるか

goodwillは商売上の信用や評判を表し、のれんや取

引先を表します。その商取引が店の信用を高め、より良い人間関係を築き上げて、取引先を増やすかどうかを問うものです。

4) Will it be beneficial to all concerned? みんなのためになるかどうか

benefitは「儲け」です。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうかを問うものです。

[四つのテスト]は、現在、ロータリアンの道徳的目標として人生のあらゆる面で適用され、世界各国に普及しています。

出席委員会

本田 光男委員長

2月の出席は、行事がたくさんあり100%でした。ありがとうございました。